

前橋市の名誉顧問

いがや ちはる

猪谷千春さん を知ろう！

みなさんは、スキーで世界に挑戦し、偉大な実績を残した人が、前橋市とかかわりがあることを知っていますか？その人の名前は『猪谷千春』さんです。

猪谷さんは1931年に北海道で生まれ、2歳でスキーを始めました。その後、家族で旧勢多郡富士見村（現在の前橋市富士見町）に引っこしてからは、赤城山で毎日スキーの練習をがんばりました。実は、猪谷さんのご両親も、赤城山の大沼の近くで生まれ育ちました。

猪谷さんは、アルペンスキーの全国大会で優勝し、日本代表としてオリンピックに出場しました。そして1956年の冬のオリンピックのアルペンスキー回転競技で『銀メダル』を



1956年 コルチナ・ダンペッツォ
冬季オリンピック アルペンス
キー回転競技に出場の猪谷さん



1956年 コルチナ・ダンペッツォ
冬季オリンピック 銀メダル
(出典：秩父宮記念スポーツ博物館)



猪谷さん（令和7年7月撮影）

とりました。これは、日本人で初めての冬のオリンピックのメダルとなりました。このメダルは、男子アルペン競技の世界の大会で、日本人が初めてとったメダルとなりました。

スキー競技を引退した後も、世界のスポーツをよりよくするために活やくし、オリンピックにかかわる仕事をしてきました。こうした活動が認められ、2015年には、前橋市の名誉顧問に選ばれました。

毎年1月には、猪谷さんの名前がついた『猪谷千春杯スキー競技大会』が、かたしな高原スキー場で行われます。この大会は、猪谷さんのすばらしい功績を知ってもらい、「挑戦する心」や「みんなのためにがんばる気持ち」の大切さを伝えるために開かれています。

ふるさと前橋を誇りに思い、みなさんも、猪谷さんのように夢に向かって努力する気持ちを大切にしながら、未来に向かって力強く歩いていってください。